

栃木県立那須拓陽高等学校



【所在地】栃木県那須塩原市下永田 4-3-52

【設置学科・生徒数】

普通科	・・・	2 3 3 名
農業経営科	・・・	1 2 1 名
生物工学科	・・・	1 2 0 名
食品化学科	・・・	1 2 0 名
食物文化科	・・・	1 1 4 名



本校は、普通科・農業系3学科・家庭系1学科からなる学校で、それぞれの科の特徴をいかしつつ、5つの学科間の”調和と共生”を目指しています。また、地域との交流活動に積極的に取り組み、生徒のキャリア教育を充実させて、広く社会に貢献できる有為な人間の育成を使命としています。部活動も活発であり、8割を超える生徒が部や同好会に所属し、早朝から放課後遅くまで心と体を鍛えています。

特色ある教育活動 地域と連携した乳製品の開発

那須塩原市等と連携して、農産物からの乳酸菌の分離・同定を行っています。分離した乳酸菌を、ヨーグルトやチーズ等の新たな乳製品づくりに利用することが目的です。27年度は、市販の乳酸菌を厳選し、本校産の生乳から新しいヨーグルトを製造することができました。そのヨーグルトは那須塩原市誕生10周年記念式典において来場者に配布され好評を得ました。



特色ある教育活動 規格外農産物からのジャムづくり

本校の農業経営科・生物工学科で廃棄されているイチゴ・トマト等の規格外農産物を用いて、各種のジャムの製造を行っています。今後は、本事業で購入したジャム充填機を使用して量産化を目指します。また、ジャムを利用したパウンドケーキの開発を行い、F Cカフェにて販売できるようにします。



特色ある教育活動 各種農産加工品を利用したレシピの開発

拓陽高校産の米・大根・ジャガイモ・ネギや那須塩原ブランド品を使用した「拓陽弁当」のレシピ開発に取り組んでいます。地域開放イベントの「梅祭り」や「農産物即売会」の際に、F Cカフェを開催して、「拓陽弁当」や「パウンドケーキ」・「みるマンジュ」等本校オリジナル商品を販売しています。



特色ある教育活動 F Cカフェの充実

地域開放イベントの際に、大山記念館を開放し、食物文化科がF Cカフェを開催します。食品化学科が製造したパウンドケーキを提供し、食物文化科が開発した地産地消弁当「拓陽弁当」の販売も行います。27年度には、生徒が座布団カバーを手作りしたり屋外の庭園の手入れをするなど、カフェの充実に向け取り組みました。



特色ある教育活動 5学科連携を促進するための教育活動の工夫 ペンタゴンプロジェクトの推進



全校生徒を対象に校内研究発表会を実施しています。5学科の代表生徒が、各科の特色ある活動について、プレゼンテーションを行いながらわかりやすく紹介してくれます。発表会により、生徒は自学科以外の学習活動への理解を深めることができ、生徒のキャリア形成に役立つ行事となっています。